



2025 年 7 月 3 日

株主各位

会 社 名	株式会社プロシップ
代表者名	代表取締役社長 鈴木 資史 (コード：3763、東証プライム)
問合せ先	代表取締役社長 鈴木 資史 (TEL. 050-1791-3000)

第 55 回定時株主総会招集ご通知（正誤表）

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
当社「第 55 回定時株主総会招集ご通知」の記載事項に訂正すべき点がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

敬具

記

1. 訂正箇所

(2024 年 6 月 5 日訂正)

・ 30 ページ

第 2 号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4 名選任の件
候補者番号 1 鈴木資史の略歴、当社における地位、担当（重要な兼職の状況）

(2025 年 7 月 3 日訂正)

・ 24 ページ

連結計算書類に係る会計監査報告

・ 26 ページ

計算書類に係る会計監査報告

2. 訂正の内容

訂正箇所到下線を付しております。

- ・第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件
候補者番号1 鈴木資史の略歴、当社における地位、担当（重要な兼職の状況）

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略 歴、 当 社 に お け る 地 位、 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	
		【訂正前】	【訂正後】
1	再任 鈴木資史 (1974年1月5日生)	1998年4月 当社入社 2007年4月 アプリケーション開発2部長 2009年4月 システム開発副本部長 2012年6月 <u>取締役（現任）</u> 2014年4月 ソリューション開発本部長 2017年4月 開発第3本部長 2018年4月 ソリューション開発本部長 2021年6月 専務取締役 兼株式会社プロシップフロンティア代表取締役社長（現任） 2022年6月 代表取締役副社長 2023年4月 代表取締役副社長 兼ソリューション開発第三本部長 兼管理本部長 2024年4月 代表取締役社長 兼ソリューション開発第二本部長 兼管理本部長	1998年4月 当社入社 2007年4月 アプリケーション開発2部長 2009年4月 システム開発副本部長 2012年6月 <u>取締役</u> 2014年4月 ソリューション開発本部長 2017年4月 開発第3本部長 2018年4月 ソリューション開発本部長 2021年6月 専務取締役 兼株式会社プロシップフロンティア代表取締役社長（現任） 2022年6月 代表取締役副社長 2023年4月 代表取締役副社長 兼ソリューション開発第三本部長 兼管理本部長 2024年4月 代表取締役社長 兼ソリューション開発第二本部長 兼管理本部長 <u>（現任）</u>

- ・連結計算書類に係る会計監査報告

【訂正前】	【訂正後】
監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためのセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。	監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

- ・計算書類に係る会計監査報告

【訂正前】	【訂正後】
監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためのセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。	監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

以上